

今回はこれまでに行われた行事の報告です。2ページ構成となっています。

第21回 釧根地方本部女性交流集会 参加報告

7月12(土)に釧根地方本部女性交流集会が地元別海町にて初の日帰り日程で開催されました。参加者に感想を伺ったので紹介します。

●地本女性部幹事として、女性部の交流集会に参加するのは2回目になります。前回の温泉旅行1泊2日は、幹事であるということを忘れるほど楽しかったので、今回の日帰り開催を正直残念に思っていました。しかし、講話、バイキング、時間をたっぷりとした分散会と、かなり充実していました。逆に参加者が疲れていないか心配だったくらいです。

講話は、働く女性がみな直面する「結婚・子育てと仕事の両立」がテーマだったので、みな自分の身に置き換えて考えられたと思います。産前産後休暇以外は育休がとれなかった、その間の社会保険料も手出ししなければならなかった、そして何より男女差別がまだまだあった、職場にいただけで暴言を吐かれることもあったという20年前。「両立」の道を切り開いてくれた講師の高松さん(中標津町役場勤務)の話はどれも参考になることばかりでした。そして、先輩女性職員たちに感謝し、自分たちも後輩のためにこの権利を守っていかなければならないと思いました。幹事の任期はもうすぐ終わりますが、女性とその伴侶が健康で働き続けられるために、これからもよりよい労働環境を培えるよう行動していきたいと思っています。

(学務課 谷川 峰香)

●今回初めて、地方本部女性交流集会に参加させていただきました。今まで教宣などでお知らせを受け、参加したいと思っていましたが、勤務の都合で参加できずにいました。日帰りの交流会ということで、気軽に参加できた反面、一泊温泉でゆっくり交流したかったな、という思いも残りました。講演の内容は「子育て

と仕事の両立」ということで、自分にとって身近な内容で、共感できる部分が多々あり、子育てと仕事の両立で大切なことは、「パートナーの理解と、強い意志」ではないかなと、自分なりに考察しました。ランチや茶話会では、他町の方と職場の話やストレス解消法など様々な話題で盛り上がり、あっという間に時間が過ぎていきました。最初は緊張しましたが、幅広い年代の方のお話を聴くことができとても勉強になりました。来年はやっぱり一泊温泉がいいなあ・・・次回も参加したいです。役員の皆様大変お疲れ様でした。

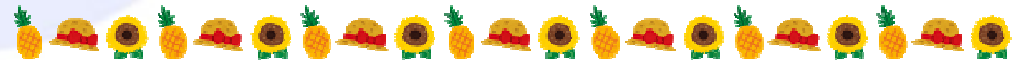
(農業委員会 加藤 美和)

●今回、初めて地本女性部交流集会に参加しました。今までなかなか参加する機会がなかったため初対面の方ばかりでしたが、いろいろなお話が聞けてとても勉強になりました。講話でも茶話会でも「子育てと仕事の両立」について話しましたが、さまざまな年代の女性の意見を聞き、仕事をする上での精神面について考えさせられました。もっとお話を聞きたかったのですが、今回は半日だけの交流会だったので時間が足りないように感じました。今後も機会がありましたら参加したいと思います。

(上下水道課 下地 美緒)

●今回、4歳の子どもを連れて参加してきました。さすがに女性部交流集会と言うこともあり、皆あたたかく見守ってくれました。講演では「仕事と子育ての両立」ということで、2人の子育てと仕事を両立してきた先輩より、自分の経験談を話していただいてとても参考になりました。他市町村の方と色々な話が出来てとても楽しめました。

(管理課 真籠 美香)



ニューフェイスパーティーを開催しました

6月20日(金)に憩いの森にて毎年恒例のニューフェイスパーティーを開催しました。13名の新入職員に参加していただき、大いに盛り上がりました!

(2ページ目へ)

学習会を開催しました

8月8日（金）に役場101会議室にて「給与制度の総合的見直しが行われるとどうなるの？実損額を計算しよう！」をテーマに学習会を開催しました。

皆川事務局次長が進行役を務め、8月7日に出された人事院勧告の内容（特別給（ボーナス）の支給月数が+0.15月となる一方、俸給表の水準が平均2%引き下げられ、地域手当が見直される等）も交えて学習会は進められました。

人事院勧告の概要について説明を受けた後、参加者全員で総合的見直しによる自分の賃金への影響を実際に計算しました。その結果を受け、「（定年までの賃下げによる差額で）車を買う」などの意見が出ていました。

参加者に感想を伺ったので、紹介します。

●今回の学習会は、皆川事務局次長の端的でわかりやすくまとめられた進行により、現在の給与制度について理解を深めることができました。

また、積極的に手を挙げ発言する方も多く、和気藹々としたいい雰囲気で行われた学習会でした。

（町民課 後藤 良介）

●賃金の低い地域のみを選んで算出した額を、民間の基準額として提示し比較することに疑問を抱きました。また、その場で削減額を計算し具体的な値を確認することで、自分達にとって現実的な問題ということをより深く認識することができました。

今回の学習会で給与制度についてより深く考え直すことができ、とても良い経験になりました。参加させてもらってよかったと思います。

（税務課 小宮山陽子）

↓ 学習会の様子

